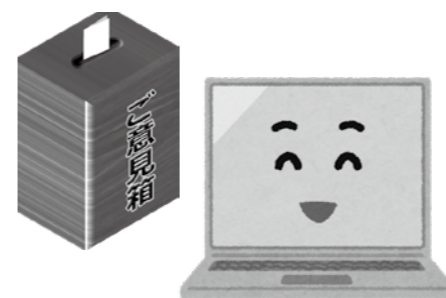


皆さんの意見が 市政に生かされています！



全国的に『地域のことは地域で考える』という意識が広がりつつある中、市民の多様化するニーズを的確に捉え、迅速に市政に反映させていくことは一層重要となっています。

今回は皆さんからいただいたさまざまな意見の中で、市政に生かされている例を紹介します。

広聴制度の種類

市長への手紙(手紙・ファクス・メール)

寄せられた声を市長が読み、貴重な情報として市政運営に反映しています。詳しくは右記QRコードからアクセスしてご確認ください。



各課問い合わせ

市ホームページの問い合わせフォームから、各課への問い合わせや意見を受け付けています。詳しくは右記QRコードからアクセスしてご確認ください。



その他

市長対話会、ふかやe-アンケート、パブリックコメント、子ども議会

市政に欠かせない『広報と広聴』

市民と行政が一体となってまちづくりを進めるためには、市民と行政の信頼関係の醸成が必要です。その手段として、市が保有する情報を適切なタイミングで積極的に発信する『広報』と、市民の意見を広く聴き事業に反映させていく『広聴』は、『車の両輪』のようなもので、どちらか一方では十分に機能しているとはいえません。このため、市ではさまざまな行政情報を分かりやすく広報すると

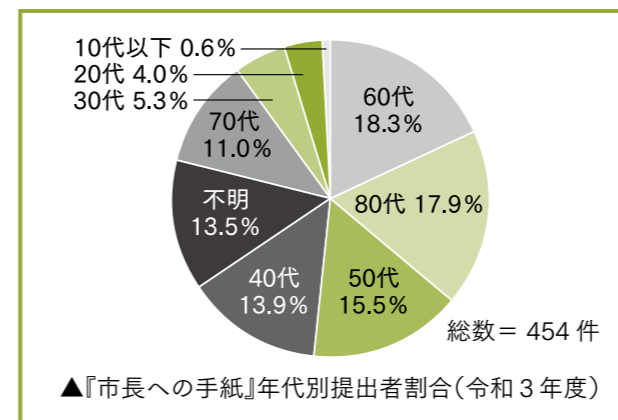
ともに、『市長への手紙』や『ふかやe-アンケート』、『市長対話会』などの広聴制度を設けています。

多様化するニーズ！ 幅広い世代からの意見が必要です

社会環境の変化とともに、市民の生活にもさまざまなライフスタイルが生まれ、個々の意識やニーズが多様化しています。そのような中で、持続可能なまちづくりを進めるためには、高齢者や市の将来を担う若者など、幅

広い世代からの意見に耳を傾けることが重要です。

しかし、令和3年度の『市長への手紙』の提出者の年代別割合(左記グラフ)を見ると、年代が低いほど意見が少ない傾向があります。このため、市では『二十歳を祝う会』参加者への市政に関するアンケート実施や、市長と『二十歳を祝う会』実行委員会の対話会開催など、若者から意見を聴く機会を積極的に設けています。より良い深谷のために、ぜひご意見を気軽にお寄せください。



市政に反映したさまざまなご意見(一部)

公立子育て支援センター利用者の名札を変更

意見 1歳の子どもと子育て支援センターを利用していますが、安全ピンを使用する名札は危険なため、より安全な名札を検討してください。

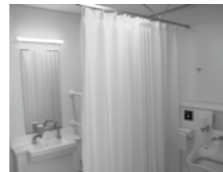
対応 保護者や幼児が安全・安心に施設を利用できるように、公立の子育て支援センターで、着脱が容易で転倒しても安全なクリップ型の名札に変更しました。▲変更した名札



多目的トイレにカーテンを設置

意見 市役所の多目的トイレを介助者と同伴で利用するときのために、目隠しなどプライバシーの配慮を講じてください。

対応 被介助者と介助者が安心して多目的トイレを利用できるよう、市役所本庁舎のすべての多目的トイレと公民館(川本公民館を除く)1階の多目的トイレ内に仕切りとなるカーテンを設置しました。▲多目的トイレのカーテン



ふっかちゃんWi-Fiの接続時間を延長

意見 公民館でふっかちゃんWi-Fiを利用してリモート会議を行ったが、長時間に及ぶこともあるため、Wi-Fiの1回あたりの接続時間を延長してください。

対応 長時間の会議などにも対応できるように、ふっかちゃんWi-Fiの接続時間を1時間から3時間に延長しました。



深谷公民館の空き部屋を学習用に開放

意見 深谷図書館の休館日や、図書館が閉館する午後7時以降に、勉強できる場を設けてください。

対応 市民の皆さんが学習する機会を増やすため、深谷図書館が利用できない時間帯を対象に、深谷公民館の空き部屋を学習室として開放しました。



深谷の活性化につながる市内回遊策のアイデアを募集します

問い合わせ 秘書課(☎366 - 8501 深谷市仲町11 - 1 ☎574 - 6631 ☎574 - 8531)

市では地域産業の活性化のため、市民や、市外から深谷を訪れたかたに市内全体を回遊してもらうことを推進しています。そこで、市内回遊してもらうためにはどのような取り組みが効果的か、あなたのアイデアを募集します。

●応募方法

- 右記QRコードからアクセスするか、市ホームページ (<https://www.city.fukaya.saitama.jp/cgi-bin/inquiry.php/189>) をご覧ください。
- スマートフォンやパソコンをお持ちでないかたは手紙やファクスで問い合わせ先へ送付してください。



●受付期間 4月30日(日)まで

●注意事項

- いただいたアイデアは今後の市政運営の参考にさせていただきます。
- アイデアに対する回答はいたしません。

【今までに行った回遊策の例】

事例1：デジタルポイントラリー『ぐるっと深谷ガチャ』

市内の対象スポットを巡り、スマートフォンでポイントを集めてガチャに挑戦すると、市内の特産品やサービス券、地域通貨ネギーなどの景品が当たる企画を実施しました。



事例2：『論語の里』スタンプラリー～渋沢栄一ゆかりの地をめぐる～

渋沢栄一月間の11月に渋沢栄一ゆかりの地を巡り、スタンプをすべて集めると記念品がもらえるスタンプラリーを開催しました。

